

エスアールジータカミヤ株式会社

平成 23年 3月期 決算説明会資料



SRG Takamiya
SUPER RENTAL GROUP

謹んで地震・津波災害のお見舞いを申し上げます。

2011年3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震による一連の大災害に際しまして、亡くなられた多数の方々のご冥福を祈念し、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被害を受けられました皆様に心よりお見舞い申し上げます。



SRG Takamiya
SUPER RENTAL GROUP

東北地方太平洋沖地震への対応及び機材センター営業日のお知らせ

エスアールジータカミヤ株式会社は、平成23年3月11日に発生しました『東北地方太平洋沖地震』に対応するため、『東北地方太平洋沖地震対策本部』を当社東京支店(東京都中央区)に設置いたしました。当社におきまして、全ての直営機材センターより、災害復旧工事に向けた仮設機材の供給体制を整えております。

東北太平洋沖地震対策本部〕2011年3月13日設置

電話番号 03-3276-3904 / ファクシミリ 03-3276-3901

所在地:東京都中央区日本橋室町3-3-9 日本橋アイティビル

エスアールジータカミヤ株式会社 東京支店内

東北・関東機材センターのご案内〕

3月13日に発表しました東北関東地区機材センターの営業日は、通常の営業日に変更させていただきました。

尚、宮城仙台センター、茨城鹿島センター、千葉市原センター、神奈川川崎センターの4拠点につきましては、全ての土曜日も営業しております。日・祝は休業日となります。



SRG Takamiya
SUPER RENTAL GROUP

平成23年3月期 (累計期間) 連結業績

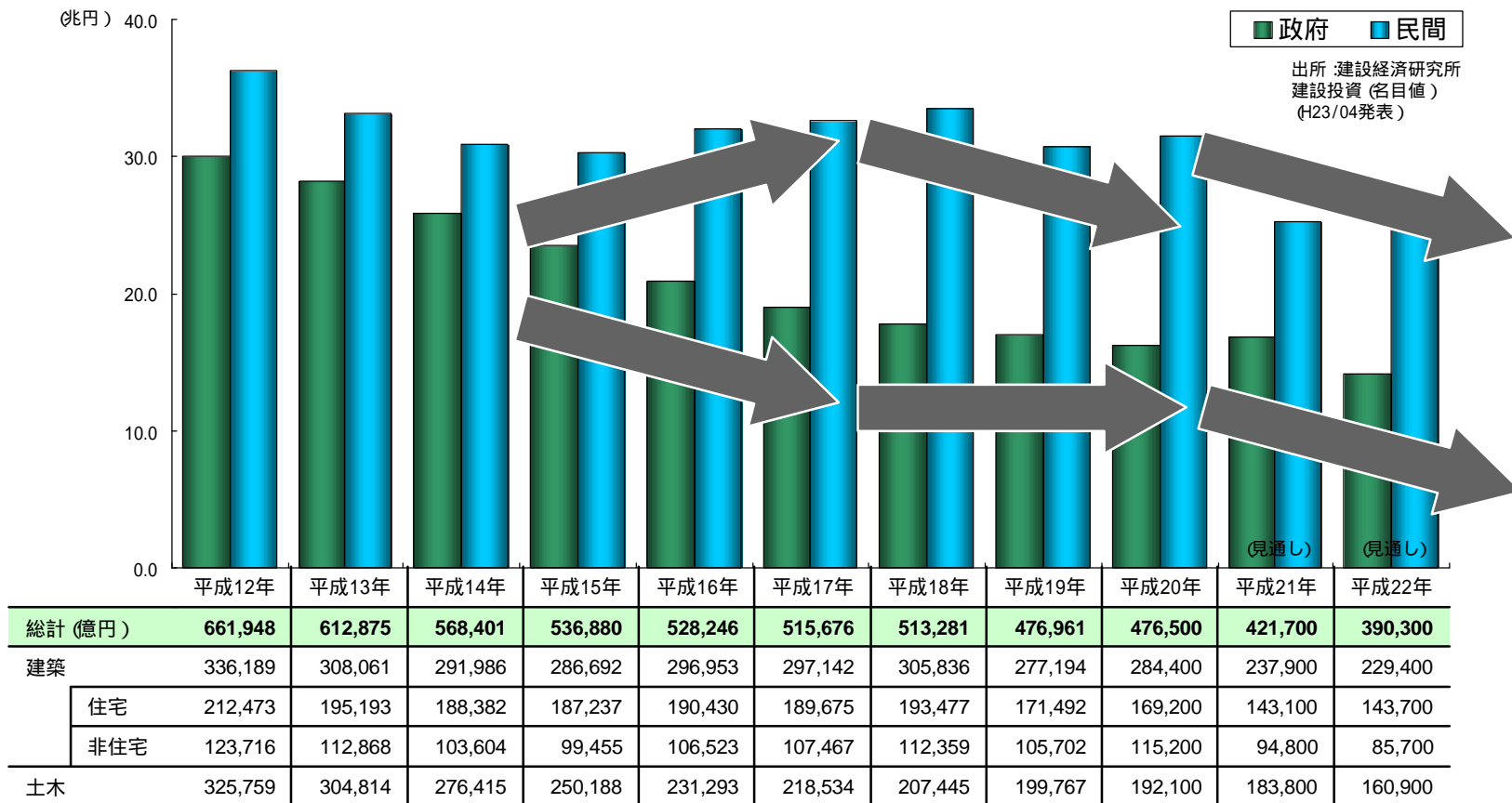
(単位:百万円)

	予想		H23/3期 実績		前期 (H22/3)		対前年 増減率
	11/9修正	売上高比	実績	売上高比	実績	売上高比	
売上高	17,665	-	17,490	-	14,530	-	20.4 %
売上総利益	-	-	5,981	34.2%	5,760	39.6%	3.8 %
販管費	-	-	5,258	30.1%	5,081	35.0%	3.5 %
営業利益	940	5.3 %	722	4.1%	678	4.7 %	6.5 %
経常利益	713	4.0 %	621	3.6%	607	4.2 %	2.2 %
当期純利益	365	2.0 %	302	1.7%	337	2.3 %	10.5%
一株当たり純利益	32.87円	-	27.89円	-	31.15円	-	-
一株当たり配当金	20.00円	-	20.00円	-	-	-	-
減価償却費 (CF計算書ベース)	-	-	2,745	15.7%	2,602	17.9 %	5.5%
EBITDA (利払い前・税引き前・減価償却前利益)	-	-	3,468	19.8%	3,280	22.6 %	5.7%

注) EBITDAは、簡便的に「営業利益 + 減価償却費」にて算出しております。/ 「売上総利益」、「販管費」の予想は非公表です。

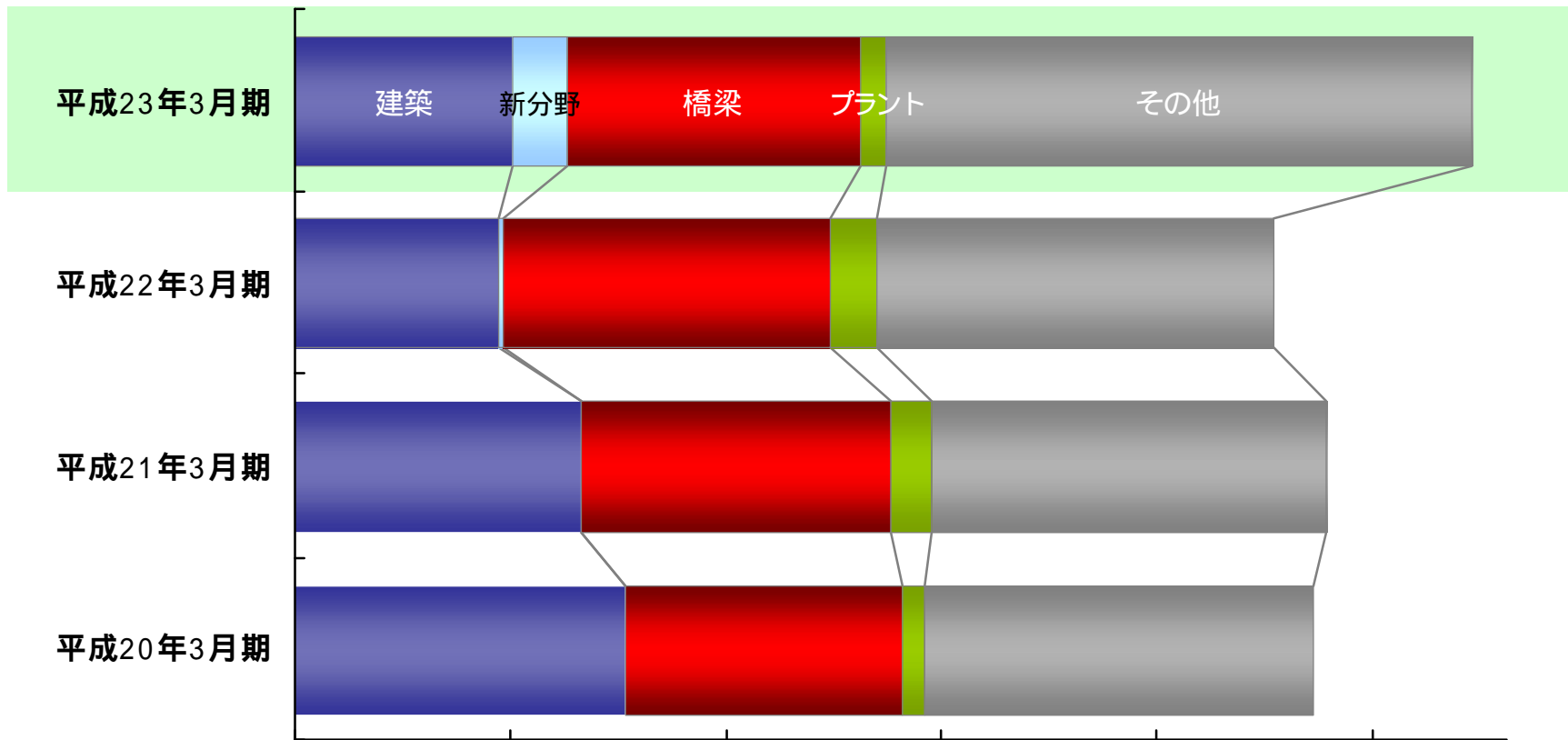
事業環境 建設経済研究所発表 (H23/4月) 建設投資の推移

回復するものとみられていた民間投資も伸びず、建設投資は減少いたしました。



過年度 分野別売上高構成比の推移

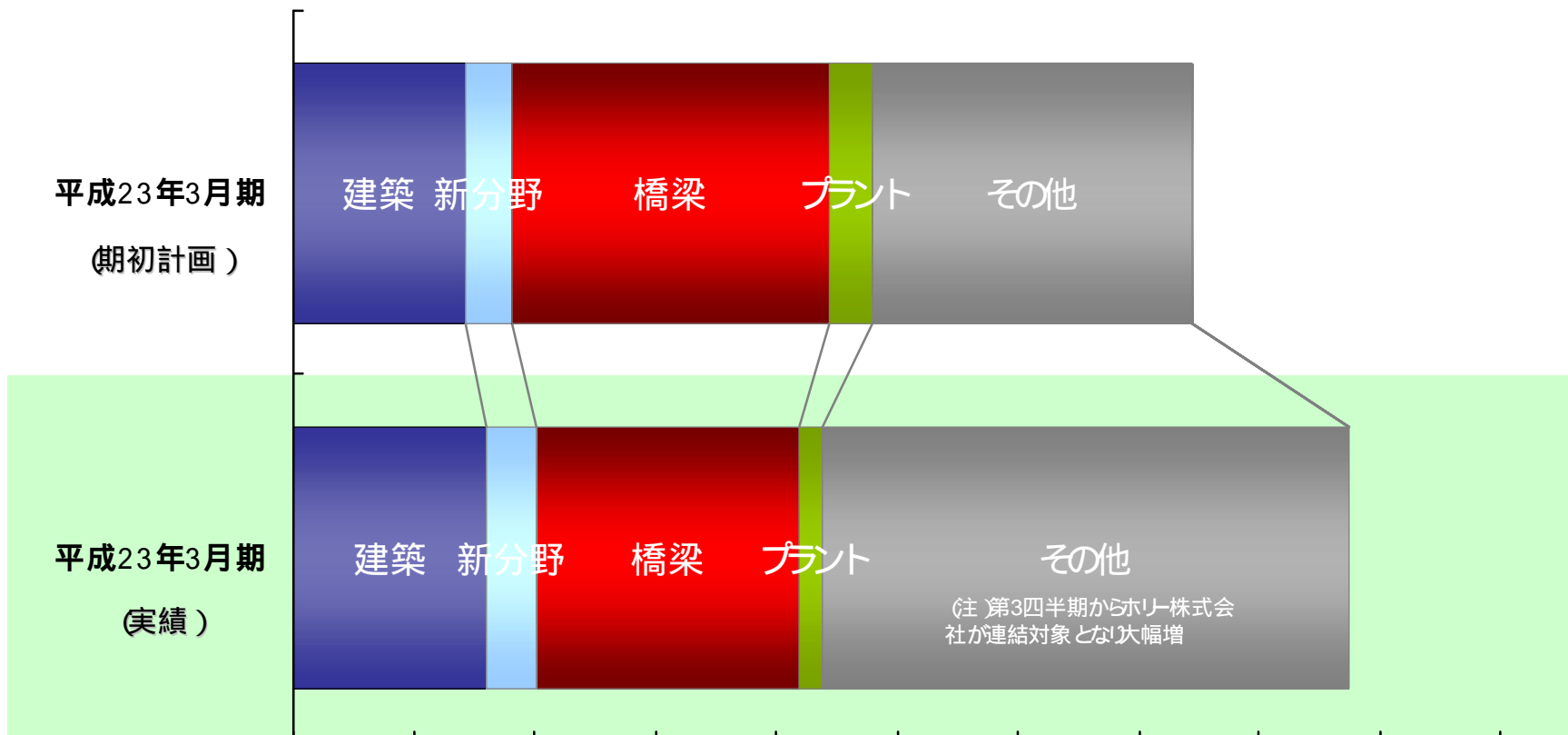
建築分野の落ち込みを新分野にてカバーする戦略が成果として表れる



(その他には子会社売上高等が含まれます。)

分野別売上高構成比 期初計画比較

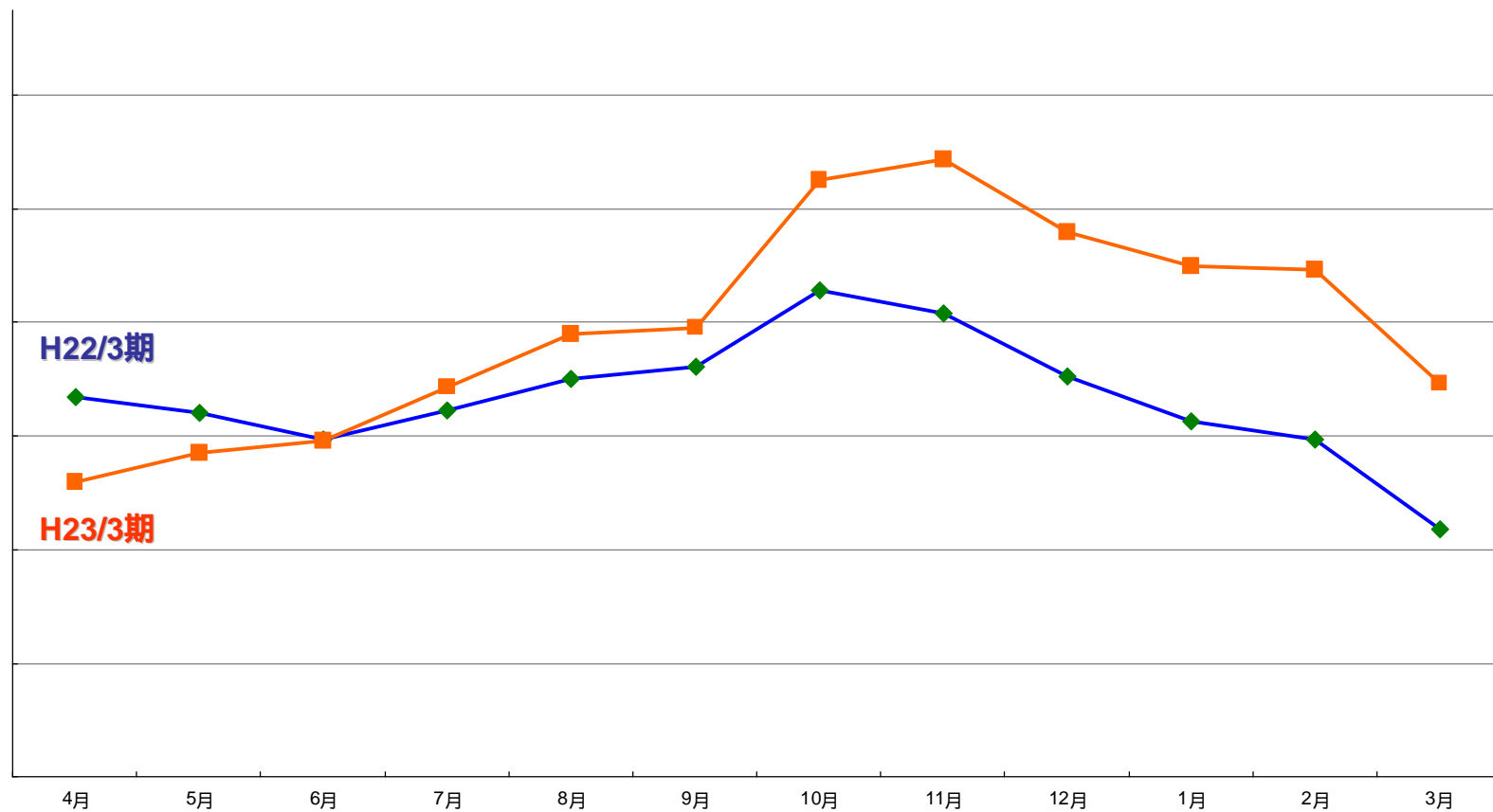
リニア発注延期により橋梁部門が計画を大きく下回る。
一方、建築及び新分野はリフトクライマー、工事部による新規受注で計画を上回る。



(その他には子会社売上高等が含まれます。)





機材稼働率の対前年比較

前年を上回る稼働率を維持するも単価下落によりレンタル料収益は悪化







平成23年3月期 振り返り 既存分野

仮設機材レンタルは物件数の減少により価格競争が激化、受注優先で営業

建築 (ビル・マンション)	橋梁 (高速道路 鉄道)
 <p>平均機材稼働率は前年を上回ったものの、物件が減少したことによる熾烈な価格競争により単価下落の影響で利益貢献は低く、今後も厳しい状況が予想されます。</p>	 <p>第3四半期以降、北陸新幹線、高速道路の耐震補強など大型工事が発注されたものの、大型物件であるリニア新幹線の発注が続かず、計画を大きく下回りました。</p>
プラント	斜面防災工事 (BH工、アンカー工)
 <p>競合他社との競争が厳しく、今期は苦戦いたしました。また、動き始めた青森県原子力発電所関連施設は、震災影響により発注停止となりました。</p>	 <p>「YTロックシステム」は、法面(のりめん)工事業界でかなり認知されるようになりました。大型物件の返納により稼働率は低下。一方、建設工事への利用も進み、安定稼働が期待されます。</p>

平成23年3月期 振り返り 新規分野

レンタルと工事(労務)をセットした「材工請」の工事部業績は初年度計画5億円を達成

シールド工事 (石島機材製作所)	工事部
 <p>グレーネットワークを利用して、仙台地下鉄工事に出荷するなど、営業エリアを拡大しています。下期は大きな動きがなく、堅調に推移いたしました。</p>	 <p>新たな受注形態として、仮設機材と工事(労務)をセットにした「材工請」を実施、通期部門予算5億円を達成しました。販売チャンネルの拡大により、機材稼動に大きく貢献しています。</p>
環境事業部 (フリードーム 他)	商事部
 <p>震災影響があったものの、仙台市あすと長町地区のスポーツ施設としてフリードーム3棟を出荷いたしました。雨雪養生「ワリールーフ」出荷も好評で、今後の拡販が期待できます。</p>	 <p>経年化機材、低稼働機材の売却を実施。海外プロジェクトに対する仮設機材の販売は、引合いは多数あるものの、為替の影響により、減約に至る物件は僅かでした。</p>

新規分野「リフトクライマー」(補修・改修工事)

現在15現場が稼働中、出荷現場は累計で60現場を突破 (前回2Q報告 :40現場)
(実績は平成21年3月からの累計)



100m以上超高層マンション修繕工事
(福岡県北九州市門司区)



ツインマスト3基を併用したマンション修繕工事
(福岡県)



東和発電所 調圧水槽内改修工事
(岩手県 / JPハイテック様 施工)

実績は、前期 (6,500万円) を大幅に上回る1億9,000万円 (計画達成率 :76%)

引合い件数は、小型タイプの導入により更に増加を見込む

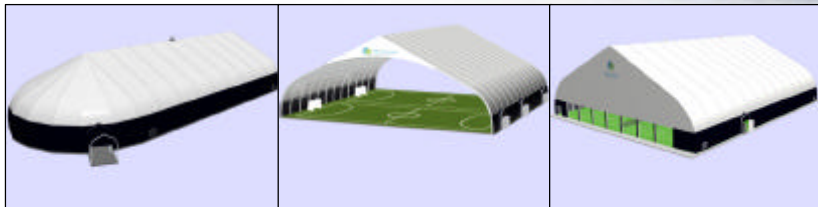
仙台市「SRG Takamiyaスポーツパーク」内ドーム施設 6月竣工

震災により当初計画より遅れましたが、工事は安全且つ急ピッチで進められ、敷地内のアルミドーム3棟（延床面積：4,700平米）が6月に竣工いたします。

当社によるネーミングライツ取得により
「エスアールジータカミヤスポーツパーク」と命名されました。



同施設は、事業主である佐藤工業株式会社（東京都中央区）を中核にプロジェクト参画企業によって震災復興のシンボルとして、地域の皆様が安心して楽しめる施設として提供されます。



名称	エスアールジースポーツパークあすと長町
建設地	宮城県仙台市太白区
建設工事着工	平成22年12月初旬（予定）
竣工	平成23年6月（当初3月末の予定）
構造	アルミニウム合金骨材・膜構造平屋建
延床面積	約4,700平米（3棟）

平成24年3月期の見通しと今後の取組み

平成24年3月期 通期連結業績予想

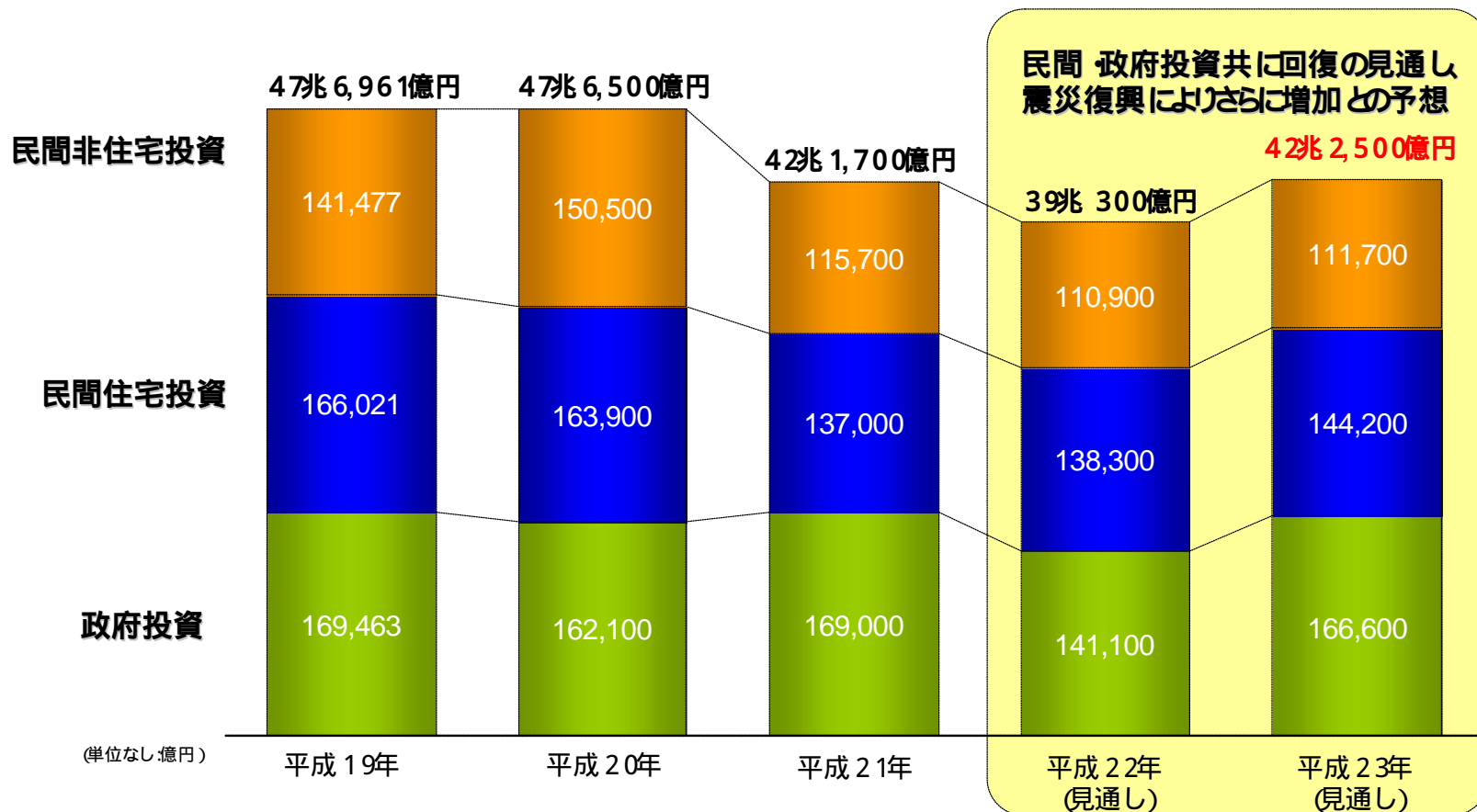
連結売上高予想は前年比29%増の見通し

(単位:百万円)

	第2四半期 (累計)		対前年 増減率	通期		対前年 増減率
		売上高比率			売上高比率	
売上高	10,600	-	49.9%	22,600	-	29.2%
営業利益	252	2.4%	13.4%	1,050	4.6%	45.2%
経常利益	120	1.1%	40.8%	850	3.8%	36.8%
当期純利益	170	1.6%	202.6%	518	2.3%	71.5%
1株当たり 当期純利益	15円70銭			47円83銭		
1株当たり 配当金	-			20.00円		

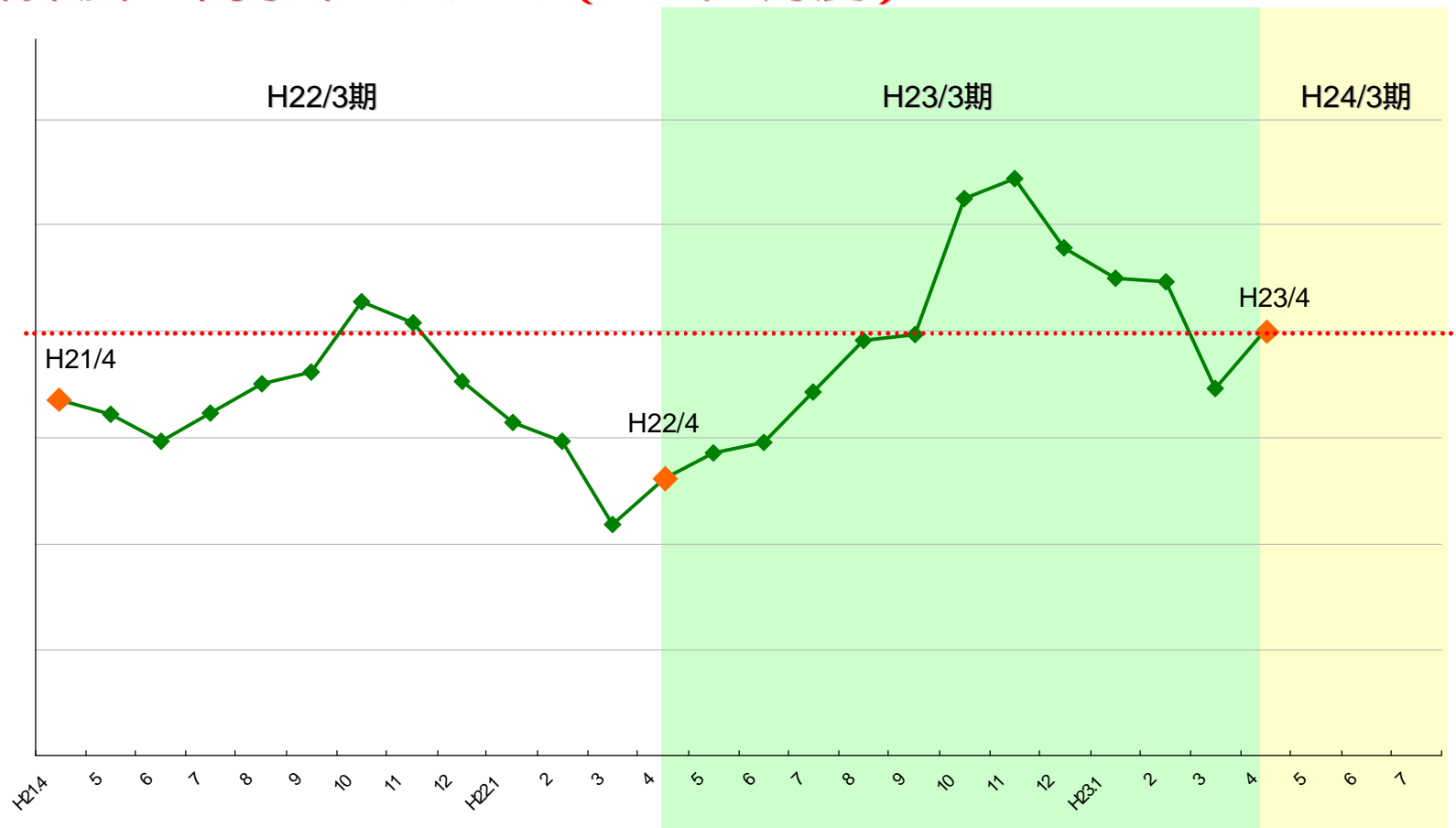
事業環境の推移 見通し(4月発表)

国内建設投資額推移 (建設経済研究所4月資料より)



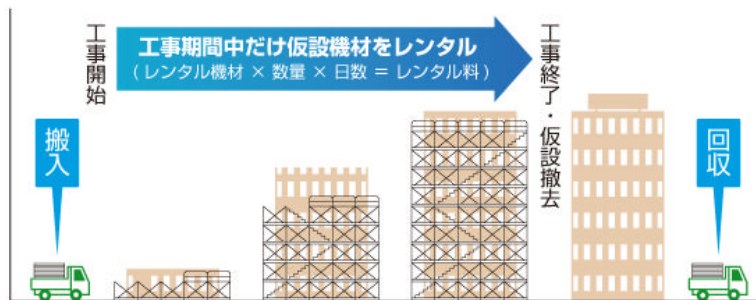
機材稼働率の推移 (H21.4 ~ H23.4)

稼働率は高水準でスタート(H23年4月度)



受注済み物件及び営業活動の状況

【大型物件の進捗】	前回 (H22/11) 見通し	今回見通し
山梨リニア実験線	出荷開始。(9月～)	前期出荷は僅か。今期本格出荷。
北陸新幹線	出荷済み。 未出荷現場あり 今期末出荷予定。	出荷全盛。 一部返納機材もあるもの出荷も堅調
第二東名高速道路	着工が遅れていた現場へのお荷開始	更に遅れ、今年度に入り出荷開始。
青森原子力発電所	1年以上の着工延期。	3Qより出荷開始するも震災影響で中断。
北海道新幹線 <small>前回：東北は間違い</small>	営業活動中	営業活動中
【その他物件の状況】		
相模縦貫道	掲載なし	重点営業を実施
都内某ホテル改修工事 (リフトクライマー)	掲載なし	7月以降出荷予定



<ポイント>

着工当初は出荷量が少ないため直近業績への寄与は小さい。
基本料・運賃の請求のみで、レンタル料は経過日数分のみ。
一方、返納されると現場精算で滅失(紛失・不良)の請求が発生する。

工事部による受注は堅調、前期対比100%増以上の大幅成長を

技術力

計画・提案
図面サービス

リスク対策

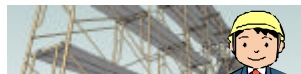
緊急連絡網
任意労災保険
賠償責任保険

イメージ戦略

ビジネスマナー
制服等
(親しみ・信頼)

ネットワーク

作業員相互支援



仮設工事におけるブランドづくり



協力施工会社様

商品力

高品質・安定供給
(メンテナンス)
(継続購買)
安全機材・次世代仮設
商品開発 (作業員視点)

営業力

知名度
選任営業担当
材工協力による
見積り能力の向上
(正確・スピード)

安全管理

安全衛生維持活動
(送り出し教育)
(安全大会)
(安全パトロール)
安全意識啓蒙

工事力

優秀な職長育成
常用作業員の確保
(雇用維持)
システムの対応
(作業日報)

小型機導入、用途開発により前年比50%増の売上高を見込む

安全性、施工性など優れた機能はそのままに、中低層の建築物でも対応できるようにダウンサイジング。現場条件によっては、従来機に比べ大幅なコスト圧縮が期待でき、従来工法（枠組足場）との競争力も備えました。

小型リフトクライマー（試験運転の様子）



開発の狙い】

- 1 .従来工法とのコスト競争力
- 2 .狭小地への設置を可能に
- 3 .運搬効率のさらなる向上

引き続きテスト施工を実施。近日リリース予定。



従来工法
(枠組足場 + 養生シート)



昇降式足場工法
(リフトクライマー工法)



「住環境」を損なわない！

施工箇所に足場が移動するので、施工箇所以外の日照や景観を損なうことはありません。長期にわたる大規模修繕工事でもストレスを感じさせません。

安全性にも優れ、運搬部材が少なくCO2排出削減
工事作業環境だけでなく自然環境も改善されます。

仮設 + 本設建物として災害対策にも活用 “フリードーム”

土壌改良など環境改善需要への対応
密閉空間を提供する「フリードーム」は土壌改良だけではなく災害対策としても活用



耐震性に優れた構造など
「災害時緊急避難施設」としても
認められ自治体から避難場所として
指定される

宮城県名取市との災害時応援協定締結



画像は震災前に撮影したものです。

(ご報告)

3.11 東日本大震災において、ドーム施設 (名取市増田) は震度6強の揺れにより被災しましたが、施設の損傷はありませんでした。安全点検の後、名取市との災害時応援協定にもとづき、非難所 物資倉庫として開放いたしました。(物資倉庫としてご利用いただきました。)

現在は、テニススクールの運営が再開し、市民が再び集う場所となりました。

「フリールーフ」は雨雪による工期遅れを防ぐ可搬式の仮設屋根

足場に簡単に設置できる仮設養生テント。
雨や雪の日でも安全に作業を行えるので天候によって現場工程が遅れるリスクを
軽減。施工品質向上への貢献も期待できます。



寒冷地における雪養生など急ピッチでの作業に最適
「フリールーフ」



簡単にスライド、
良好な作業環境を
実現



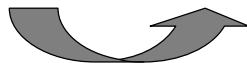
重量が軽いので、クレーンで簡単に
移動できます

内水氾濫等緊急災害時における止水対策

水囊型簡易膨張ダムシステム「タイガーダム」 土のう砂袋に替わる画期的な浸水防止システム



(宮城県石巻市)



東北地方太平洋沖地震で地盤沈下による満潮時の浸水対策として「タイガーダム」を提案し、ご採用頂きました。

チューブに注水するだけ シンプル構造

エンジンポンプ等を使い、簡単に注水できるシンプルな構造です。

短時間かつ省労力 カンタン設置

大人1~2名程度での設置を想定した設計で「土嚢(どのお)に比べ短時間かつ少ない労力」で、大切な資産を水害から守ることができます。

使用後は排水するだけ 廃棄物ゼロ

後片付けも水を抜いてコンパクトに収納、後に泥や砂が残る心配もありません。

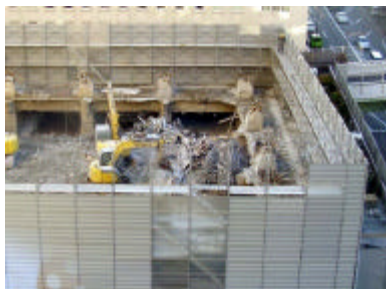
繰り返し使用可能 エコ商品

使用後は、乾燥、掃除の後、折りたたんで収納が可能です。

タイガーダムは災害から「人命」、財産、そして自然環境」を守ります。

平成24年3月期 226億円達成への取組み

- ・リニア新幹線、北陸新幹線など大型橋梁工事への出荷
- ・新規発注現場への積極営業による受注の拡大
- ・工事部による材工請（機材レンタル、工事請負）受注拡大
- ・リフトクレーマーの受注拡大
- ・フットリーフ・ドーム、タイガーダムなど環境関連機材の拡販
- ・新型機材 / 環境機材営業による一般仮設機材の同時出荷でのシェア拡大
- ・東日本大震災復旧・復興関連需要への対応



グループ連結売上高 300億円達成へ (H26/3期)

仮設部門」

「工事分野である 建築工事」土木工事」橋梁工事」を「仮設部門」
シユリンクする市場において安定シェアを確保、新機材 / 材工請でさらに拡大

環境部門」

〔エネルギー・エコ省力化施工〕

ファント、リフトクライマー (改修) 土壌改良、処分場、フリードーム・ルーフ 太陽光発電、他
防災 耐震補強〕

橋梁耐震改修工事、斜面防災、YTロックシステム、雨水対策土木工事 (貯水池) 他
新規参入 開拓、グループ営業力でシェアを拡大、今後グループ事業の中核へ

今後3年、平成26年3月期において

仮設部門 200億円 / 環境部門 100億円

連結売上高業績 300億円

参考) 同部門換算 平成23年3月期実績 仮設部門 :160億円 / 環境部門 :14億円



SRG タカミヤ企業グループ経営の方向性

ホリ株式会社」が加わったことで機材の標準化や環境分野への取組みが加速

ホリ(株)の全株取得による狙い

開発力、技術力、対応力に優れている

- 現場ニーズを素早く製品開発に反映
- ・レンタルに適した製品開発により資産効率が向上
- ・SRG タカミヤグループネットワークを利用する事でシェアの獲得もスピーディ。機材標準化も。。

環境分野においては...

- ・太陽光パネル設置用架台の取扱いにより あらたな需要の掘り起こし(太陽光設置工事)
- ・アイデアを形にする技術力によって創造されたオリジナル機材を武器に新規工事分野への参入も



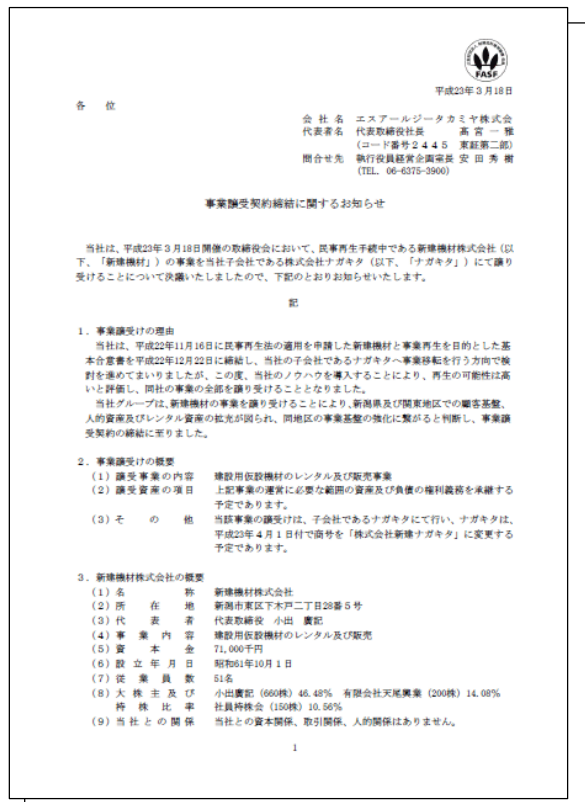
ホリ株式会社」とは...

日本で初めて鋼管足場用継手クランプ等の製造。

製品開発力 / 技術力は業界トップクラスで現在では、エゴ事業部を設立し、金属加工技術を舌かし太陽光発電モジュールの取付架台の製造販売も行う

業界再編の中核に位置するべく企業統合、M&Aにも取組む

新建機材株式会社 (新潟県) の事業を連結子会社にて譲り受けました



事業譲受契約締結に関するお知らせ

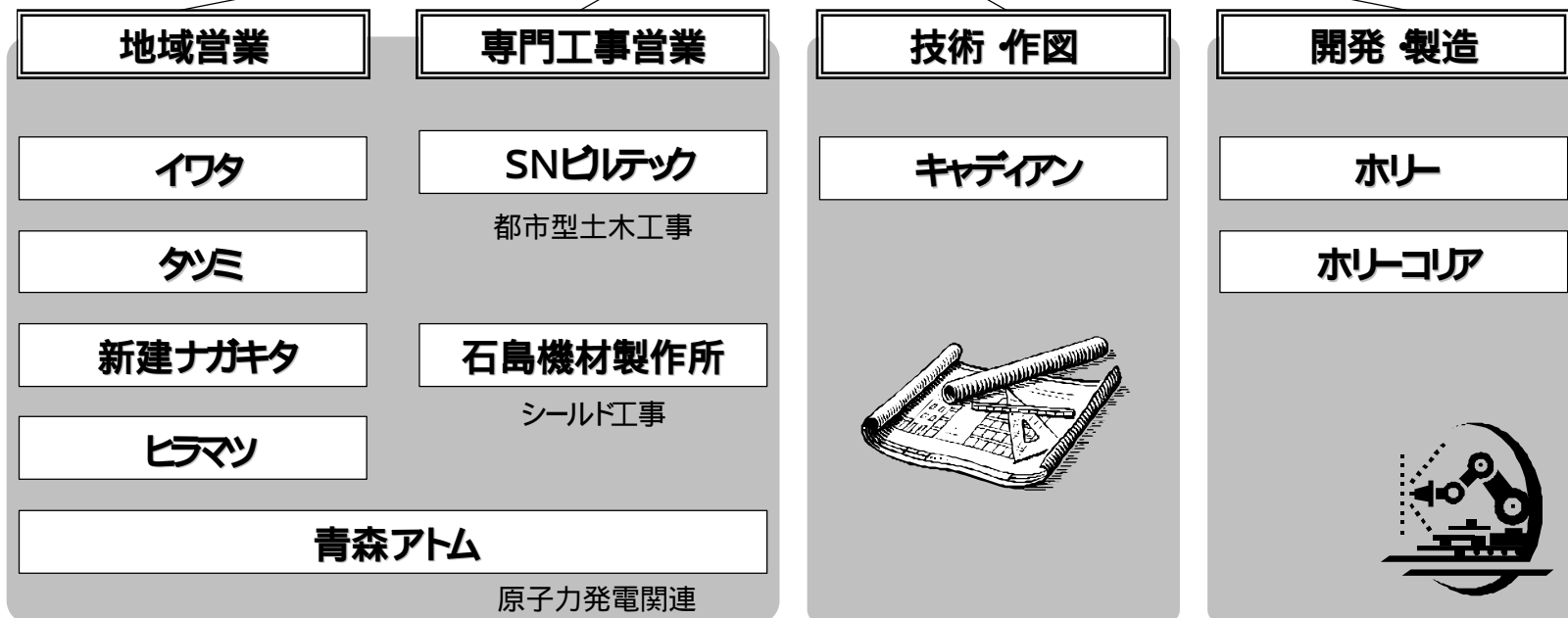
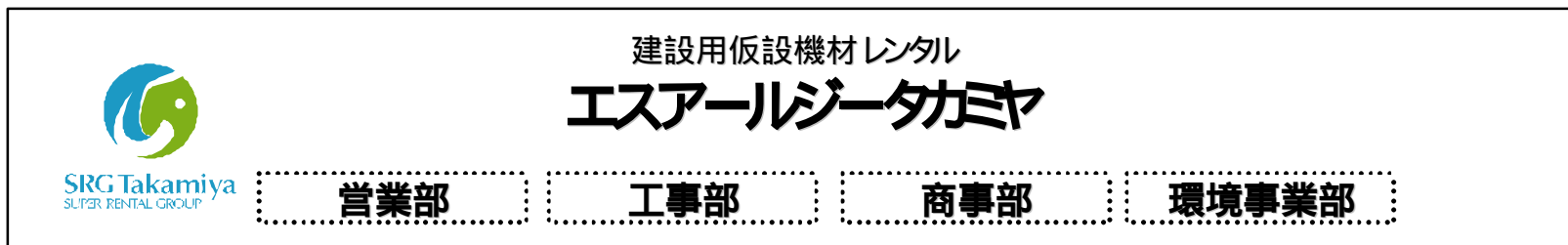
平成22年11月16日に民事再生法の適用を申請した新建機材と事業再生を目的とした基本合意書を平成22年12月22日に締結し、当社の子会社であるナガキタへ事業移転を行う方向で検討を進めてまいりましたが、この度、当社のノウハウを導入することにより、再生の可能性は高いと評価し、同社の事業の全部を譲り受けました。

(新会社 概要)

商 号：株式会社 新建ナガキタ
代表者：代表取締役社長 長北 清
所在地：新潟県新潟市江南区 (本社)
資本金：1,000万円
支 店：新潟支店、関東支店 (千葉県)、長野支店 (計3)
機材センター：新潟横越、新潟下木戸、新潟県央、千葉野田、長野 (計5)

**厳しい環境下で業界再編も進みつつあります。
その中核に位置するべくSRG タカミヤグループは
企業統合、M&Aにも積極的に取組みます。**

事業領域の拡大で企業成長を進め、グループ力で新たなステージへ



中期的ビジョン

グループ全組織が相互のシナジーを生かして営業を展開

仮設部門

環境部門

SRGタカミヤ

営業部

環境事業部

工事部・商事部

関連会社

ホリ株式会社

グループ各社

平成26年 3月期決算において連結売上高300億円を達成

参考資料

様々な工事現場で利用される足場 (仮設機材) をレンタル



建築

高層ビル・高層マンション・
倉庫や商業施設等。



橋梁

高速道路・高架 橋等。



都市型土木

焼却炉やゴミ処理施設、大
型地下駐車場等。



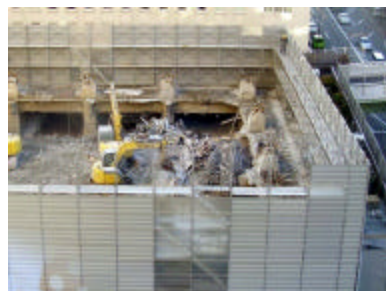
方ト

大型方トの建設・メンテ
ナンス等。



補修工事

各種建造物の補修・メンテ
ナンス等。



解体工事

立て替え・補修にともなう
建造物の解体等。



斜面防災工事







地滑り・土砂災害を未然に
防ぐ防災工事等。



土壌改良工事

廃棄物等によって汚染され
た土壌の改良工事等。


各事業分野における状況（当社独自指標）

	建築 (新築)	橋梁 (新築)	土木	ファント	修繕	防災
市場性						

SRG シェア						
SRG 注力	(維持)		(シールド分野)			

(表の矢印「」。記号」は当社判断です。)

会社概要

商号	エスアールジータカミヤ株式会社	
設立	昭和44 (1969) 年6月21日	
代表者	代表取締役社長 高宮一雅	
資本金	6億7,975万円	
従業員数	連結 609名 単体 335名 (平成23年3月末時点)	
登記本社 営業拠点	大阪府大阪市北区茶屋町19番19号 アプローチタワー 【支店】 東北仙台、東京、名古屋、大阪、九州福岡 (計5) 【営業所】 盛岡、鹿島、市原、神奈川、北陸、京滋、四国、広島 (計8) 【機材センター】 青森東通、岩手盛岡、宮城仙台、新潟横越、茨城水戸、茨城出島、茨城鹿島、千葉大木戸、千葉市原、埼玉久喜、神奈川川崎、神奈川愛川、静岡吉田、石川金沢、名古屋瀬戸、滋賀近江八幡、大阪枚方、大阪摂津、大阪岸和田、和歌山桃山、兵庫東条、広島志和 (計22)	
連結子会社	(株)キャディアン、(株)イワタ、(株)タツミ、(株)新建ナガキタ、(株)ヒラマツ、(株)SNビルテック、(株)青森アトム、(株)石島機材製作所、ホリー(株)、ホリーコリア(株) (計10)	
株式上場	平成17年05月 JASDAQ証券取引所 (注)平成20年1月 JASDAQ市場への上場は廃止しました 平成19年12月 東京証券取引所市場第二部	

SRG Takamiya 企業グループ

社名	所在地	営業エリア	主な営業分野、プロジェクト
(株)青森アトム	青森県	青森	地場建設 / 原子力関連施設
(株)タツミ	茨城県	茨城・北関東	大型商業施設、他
(株)ヒラマツ	静岡県	静岡周辺	地場建設会社
(株)新建ナガキタ	新潟県	新潟・北関東	大手建設会社
(株)イワタ	和歌山	近畿地区	地場建設会社 / プラント
(株)SNビルテック	東京・大阪	全国	都市型土木工事
(株)石島機材製作所	愛知	全国	シールド用レール、配管
(株)キャディアン	大阪 ベトナム	全国	作図、トレス、耐震診断
ホリー(株)	東京、他	全国	仮設機材・建材製造開発、太陽 光発電システム架台の製造
ホリー コリア(株)	韓国 釜山	韓国、日本国	

IRコンタクト

エスアールジータカミヤ株式会社 経営企画室 広報・IR担当 川畑

電話番号： 06-6375-8815

ファクシミリ： 06-6375-8827



当社IRサイト <http://www.srg.jp/ir/index.php>



HP： <http://www.srg.jp/>

E-mail： ir@srg.jp

住所： 〒530-0013 大阪府大阪市北区茶屋町19-19 アプローズタワー21階

本資料は、平成24年3月期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は一部を除き平成23(2011)年3月31日現在のデータに基づいて作成しております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、安全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更させていただくことがあります。